

平成 27 年度牧ノ戸峠法華院線植生復元試験施工(繰越)

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 28 年 10 月 3 日

支出負担行為担当官

九州地方環境事務所

総務課長 明石 健吾

1. 工事概要

(1)工事名：平成 27 年度牧ノ戸峠法華院線植生復元試験施工(繰越)

(2)工事場所：大分県竹田市、九重町

(3)工事内容：植生復元 408 m²、ロープ柵 143m、注意標識 5 基

(4)工期：契約締結日から平成 29 年 3 月 17 日

(5)本工事においては、入札等を電子入札システムで行う。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(6)本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成 12 年法律第 104 号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

2. 競争参加資格

(1)予算決算及び会計令(昭和 22 年勅令第 165 号)(以下「予決令」という。)第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。

(2)環境省における平成 27・28 年度一般競争(指名競争)参加資格の工事区分「自然環境共生工事」に係る単体又は経常建設共同企業体として B または C 等級の認定を受け、福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県の区域に本店、支店又は営業所を有していること。

(3)会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。

(4)次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。

(ア)1級又は2級土木施工管理技士若しくは1級又は2級造園施工管理技士の免許を有するもの又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

(イ)監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

(5)競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州地方環境事務所から工事請負契約に係る指名停止等の措置要領(平成13年1月6日環境会第9号)に基づく指名停止を受けていないこと。

(6)上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(7)入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。(入札説明書参照)

(8)警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、環境省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(9)入札説明書の交付を受けている者。

3. 設計業務等の受託者等

(1)上記2. (8)に示した「工事に係る設計業務等の受託者」とは、次に掲げる者である。

日本工営 株式会社(東京都千代田区麴町5-4)

(2)上記2. (8)に示した「当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者」とは、次の(ア)又は(イ)に該当する者である。

(ア)当該受託者の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている建設業者

(イ)建設業者の代表権を有する役員が当該受託者の代表権を有する役員を兼ねている場合における当該建設業者

4. 入札手続等

(1)担当部局

〒862-0913 熊本県熊本市西区春日 2-10-1 九州地方環境事務所 自然環境整備

電話 096-322-2412 / F A X 096-322-2447

(2)入札説明書の交付期間、場所及び方法

交付期間：平成 28 年 10 月 3 日(月)から平成 28 年 10 月 12 日(水)まで

(土曜、日曜及び祝日を除く、9 時から 17 時まで)

交付場所：上記(1)担当部局と同じ。

入札説明書の交付を受けるときは、有効期限内の環境省競争参加資格の審査決定通知書の写しを持参すること。

郵送による交付：郵送を希望する場合、事前に電話連絡の上、560 円分の切手(定形外普通料金(250g まで)250 円+簡易書留料 310 円)を貼付した角 2 号(A 4 判用)返信用封筒(必ず宛先を記載すること)又は、レターパックプラス(510 円)を購入し宛先を記載したものを交付場所担当あて有効期限内の環境省競争参加資格の審査決定通知書の写しを同封のうえ送付すること。なお、交付期間内に到達しなかった場合は、入札説明書の交付は行わない。

(3)申請書、資料及び技術提案書の提出期限及び場所

提出期間：平成 28 年 10 月 3 日(月)から平成 28 年 10 月 13 日(木)まで

(土曜、日曜及び祝日を除く、9 時から 17 時まで)

提出場所：上記 3(1)と同じ。

提出方法：電子入札システムにより提出すること。

但し、発注者の承諾を得た場合は持参又は郵送((簡易)書留郵便、又はレターパックプラスと同等の送達手段に限る。)すること。

(4)入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は、平成 28 年 10 月 26 日(水)10 時 59 分までに電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、九州地方環境事務所入札室まで持参すること。(郵送による提出は認めない。)

開札は、平成 28 年 10 月 26 日(水)11 時 00 分 九州地方環境事務所入札室にて行う。

5. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

(ア) 入札保証金：免除

(イ) 契約保証金：納付。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証(取扱官庁九州地方環境事務所)をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

(3) 入札の無効

(ア) 公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(イ) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合には落札決定を取り消すこととする。

(ウ) 契約担当官等により競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時ににおいて2.に掲げる資格のない者は競争参加資格のない者に該当することとする。

(エ) 工事費内訳書が未提出であり、又は提出された工事費内訳書が未記入である等不備がある場合は入札を無効とする。本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

予令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(5) 配置予定管理技術者の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

(6) 手続における交渉の有無：無

(7) 契約書作成の要否：要

(8)当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無：無。

(9)関連情報を入手するための照会窓口：上記 4. (1)に同じ。

(10)一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記 2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記 4(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(11)詳細は入札説明書による。